

六月十八日「ホタテの日」記念行事開催

青森ホタテのPRと消費拡大のために、青森県漁業協同組合連合会とむつ湾漁業振興会は、平成十年度に毎年六月十八日を「ホタテの日」と制定し、これを記念して、今年四月に平内町にオープンした「ほたて広場」を会場に、六月十八日（土）記念イベントを開催した。



挨拶を述べる三津谷会長

記念イベントに先立ち、広場敷地内に移設した「ほたて供養塔」前において、ほたて供養祭が執り行われ、続いて記念イベントが行われた。

主催者を代表して、三津谷廣明むつ湾漁業振興会会長は「むつ湾ホタテはむつ湾のきれいな海で育てられ、グロコージェンをたっぷり含み風味豊かで県内外の多くの方々から大変おいしいと親しまれている。本日のイベントを機に、むつ湾ホタテを県内外の方々にも宣伝して頂きたい」と来場者にメッセージを送った。



焼きボイルホタテ試食会



ボイルホタテとウチワの無料配布



ホタテ貝の早剥き競争

今年のイベントは、先着千名にボイルホタテ（約十五玉入）と記念ウチワのプレゼント、焼きボイルホタテ試食会、ホタテ貝早剥き競争が行われ、来場者は順番に並んでプレゼントを受け取った後、鉄板焼きのボイルホタテを味わっていた。

また、ホタテ貝の早剥き競争では、むつ湾漁業振興会の蝦名年實現事・阿部市範理事が貝剥きのお手本を見せたあと競技が行われ、慣れない手つきで悪戦苦闘しながらも楽しんでいった。